

(8) 保育園

1) 施設概要

施設分類	大分類	福祉・保健施設		中分類	児童施設	小分類	保育園	
設置目的・機能	児童福祉法に基づき、保育に欠ける乳幼児を保育する施設です。区では、すべての区立保育園で11時間開所を実施するとともに、延長保育や一時保育等を行い、子育て支援策の充実を図っています。							
施設名	運営形態	併設状況	定員(人) (注1)	開園時間	サービス内容			
					受入月齢	延長保育	緊急一時保育	
1	あおやぎ保育園 (注2)	指定管理	-	120	7:15~22:15	生後57日~	○	○
2	おむらい保育園	直営	-	110	7:15~18:15	生後6ヶ月~		○
3	きんし保育園(注2)	指定管理	-	115	7:15~20:15	1歳~	○	○
4	しらひげ保育園	直営	-	100	7:15~18:15	生後6ヶ月~		○
5	すみだ保育園	直営	-	85	7:15~18:15	1歳~		○
6	たちばな保育園	直営	-	91	7:15~19:15	生後57日~	○	○
7	ひきふね保育園(注2)	指定管理	○	112	7:15~20:15	生後6ヶ月~	○	○
8	押上保育園(注2)	指定管理	○	101	7:15~22:15	生後57日~	○	○
9	横川さくら保育園 (注2)	指定管理	○	45	7:15~20:15	生後57日~ 2歳	○	○
10	横川さくら保育園分園 (注2)	指定管理	-	30	7:15~20:15	1~2歳	○	○
11	横川橋保育園	直営	-	110	7:15~19:15	生後6ヶ月~	○	○
12	花園保育園	直営	-	119	7:15~18:15	1歳~		○
13	亀沢保育園	直営	○	95	7:15~19:15	生後6ヶ月~	○	○
14	江東橋保育園	直営	○	140	7:15~19:15	生後57日~	○	○
15	江東橋保育園分園	直営	○	21	7:15~19:15	1~3歳	○	○
16	寺島保育園	直営	○	90	7:15~18:15	1歳~		○
17	鐘ヶ淵北保育園	直営	-	113	7:15~18:15	生後57日~		○
18	水神保育園	直営	-	90	7:15~18:15	1歳~		○
19	太平保育園	直営	-	80	7:15~19:15	1歳~	○	○
20	中川南保育園	直営	-	110	7:15~18:15	生後6ヶ月~		○
21	中川保育園	直営	-	110	7:15~18:15	生後6ヶ月~		○
22	長浦保育園	直営	-	110	7:15~19:15	生後57日~	○	○
23	東あずま保育園	直営	-	114	7:15~19:15	生後6ヶ月~	○	○
24	東駒形保育園	直営	○	65	7:15~19:15	1歳~	○	○
25	梅若保育園	直営	○	110	7:15~19:15	生後57日~	○	○
26	八広保育園	直営	-	100	7:15~18:15	生後6ヶ月~		○
27	福神橋保育園	直営	-	69	7:15~18:15	1歳~		○
28	文花保育園	直営	○	100	7:15~18:15	1歳~		○
29	立川保育園	直営	○	90	7:15~19:15	1歳~	○	○

(注1)定員は平成23年4月1日現在。(出典:墨田区行政基礎資料集)

(注2)網かけは指定管理者制度の導入施設。

2) 総論

① 建物状況

- 所要の耐震性能を満たしていない施設が7施設⁶あります。また、東京都や民間が所有する建物が全体の44.8%（13施設）を占め、他用途に比べ比較的多くなっています。
- 築後30年以上経過している施設が全体の56.5%（約12,000㎡）を占めています。
- 劣化度評価の結果を見ると、40を下回っている施設が8施設あり、特に「梅若保育園」で25.9と非常に低い数値になっています。

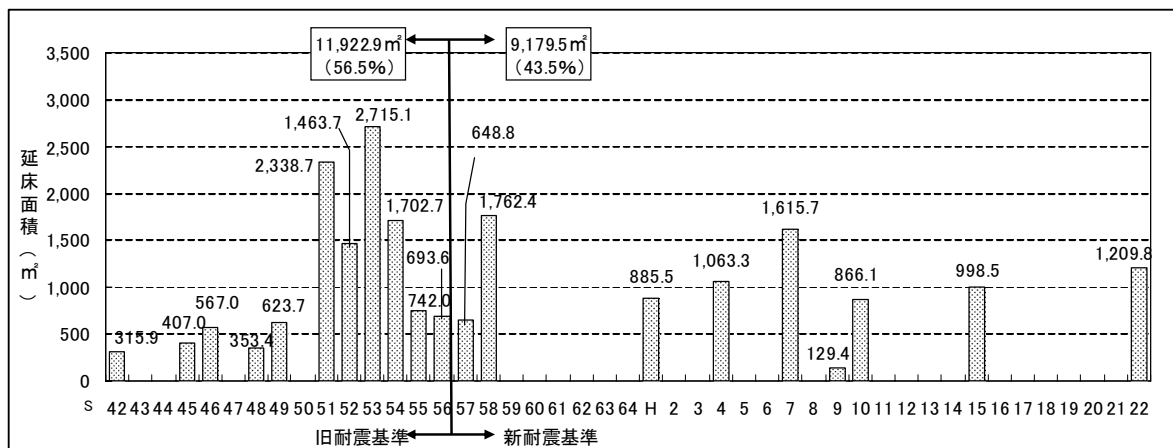


図 竣工年度別の延床面積

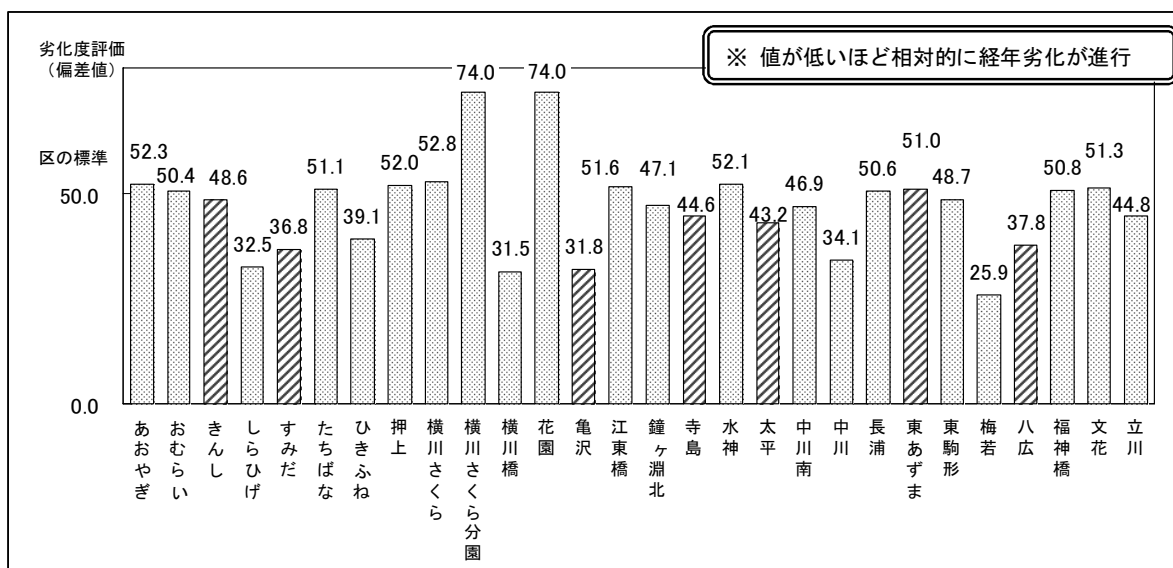


図 劣化度評価の結果

注) 網かけは所要の耐震性能「無し」の施設

⁶ このうち、寺島保育園は平成24年度に耐震改修を行った。また、すみだ保育園・太平保育園・八広保育園は平成25年度、亀沢保育園は平成26年度以降にそれぞれ耐震改修・改築を予定している。また、東あずま保育園は東京都が所有する施設である。

② 利用状況

- 定員に対する充足率は平均 95.0%、このうち充足率 100%以上が 9 施設（構成比 31.0%）、90%台が 15 施設（51.7%）であり、両者の合計が全体の約 8 割を占めています。
- 充足率が 90%未満の施設が 5 施設あり、これらのうち「横川さくら保育園分園」は、0～2 歳までの乳児専門の保育園となっています。また、「すみだ保育園」「水神保育園」では 0 歳児保育および延長保育、「中川南保育園」では延長保育が実施されていません。
- 区内の私立保育園 16 施設の充足率は 101.7%（全私立保育園の定員 1,502 人に対し、在園児童 1,527 人）となっており、区立保育園よりも高くなっています。

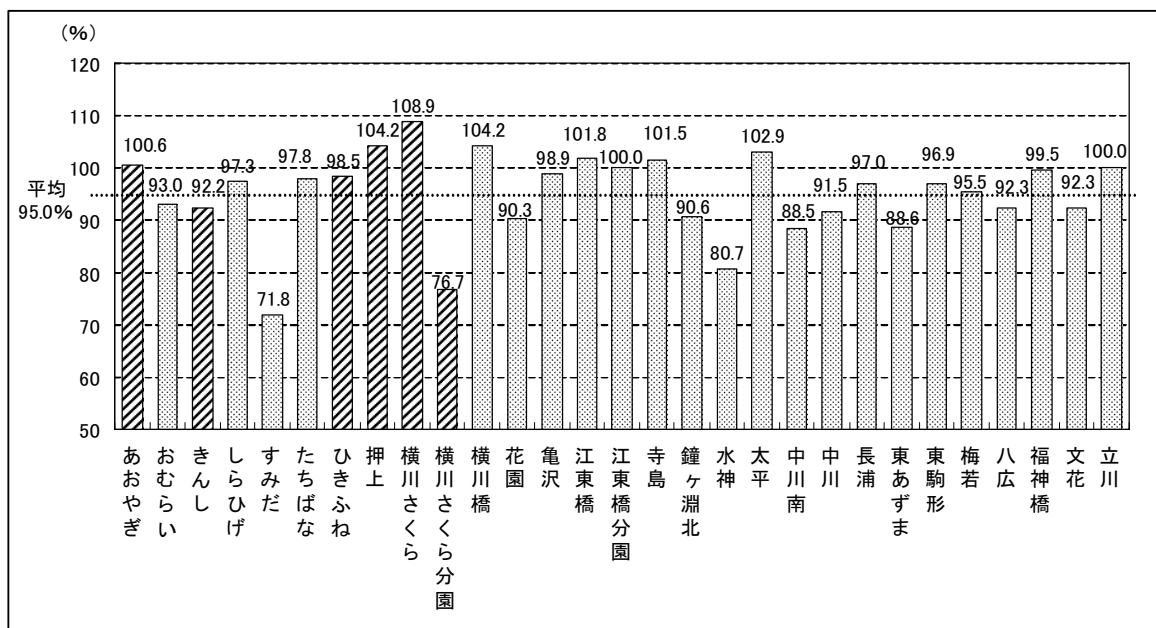


図 定員に対する充足率

注) 網かけは指定管理者制度の導入施設、横線は平均充足率
注) 各年 4 月 1 日現在の充足率について 3 か年平均をとったもの

<将来の施設需要>

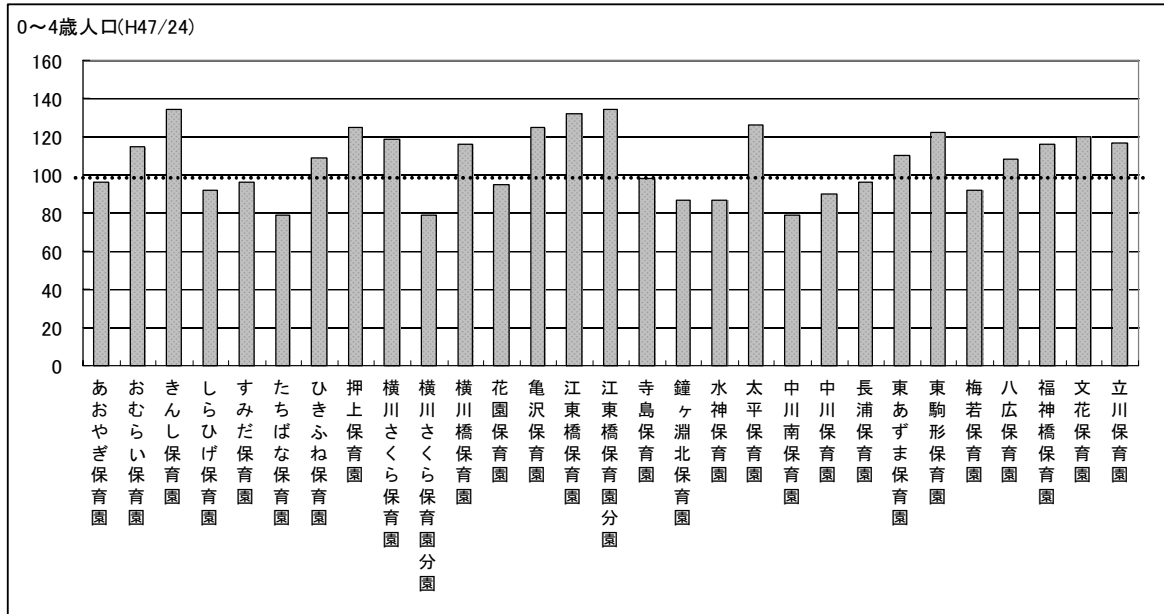


図 施設を中心とする半径 500mの区域における平成 47 年の 0～4 歳推計人口 (平成 24 年=100)

注) 施設を中心とする半径 500mの区域が含まれる町の人口数から算出

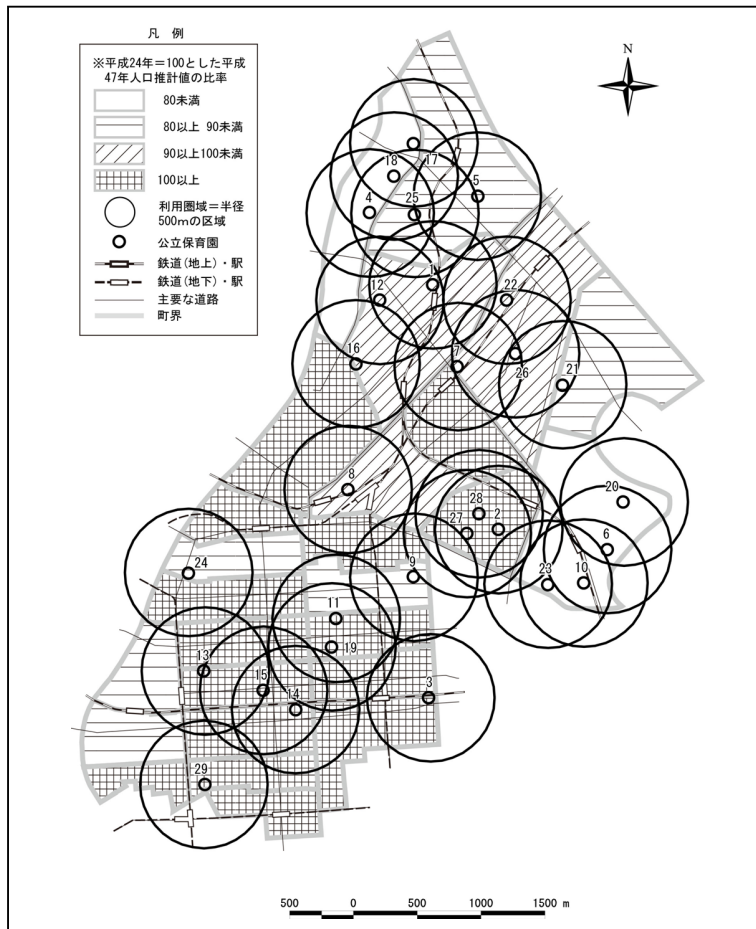


図 平成 47 年の 0～4 歳推計人口 (平成 24 年=100) と半径 500m の区域

③ 施設の配置状況

- 公立保育園は、区南部に9施設、区北部に20施設の合計29施設（分園含む）が立地しており、このうち、区北部の「文花」・「立花」の地域では、比較的近接して立地しています。
- 区南部を中心に私立保育園が16施設、認証保育所が13施設立地しています。

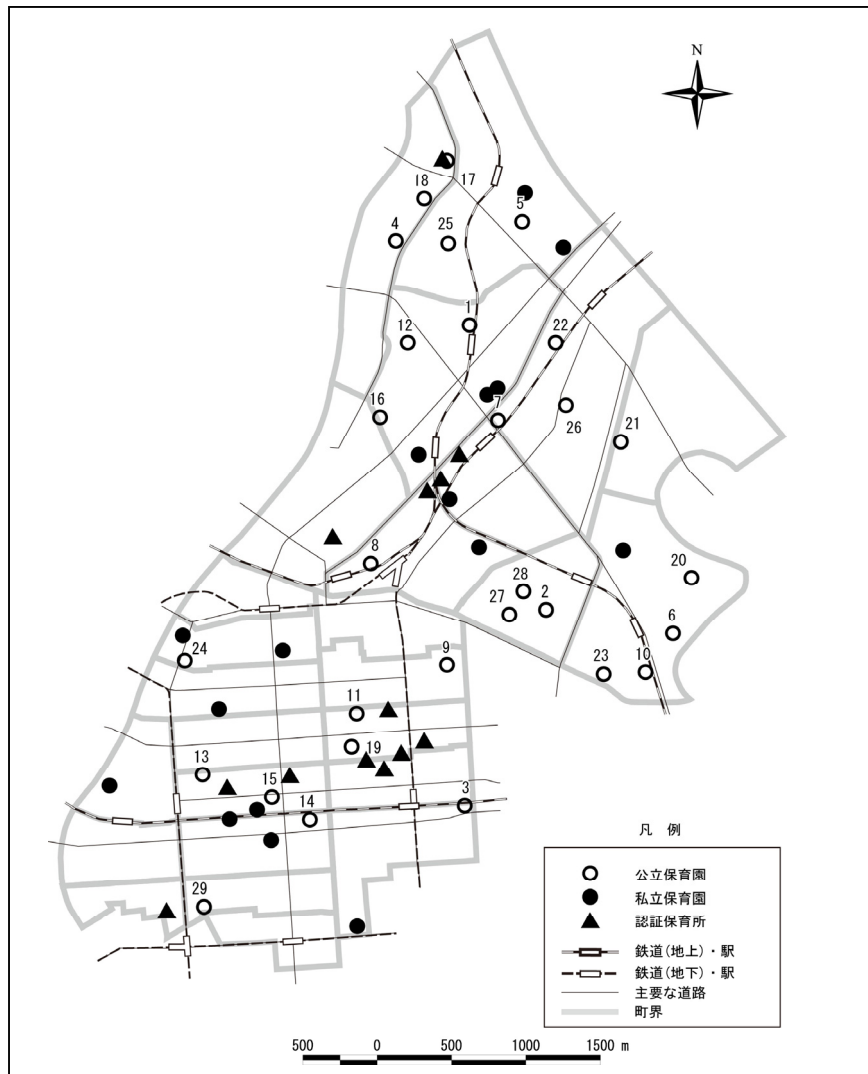


図 保育園の配置状況

<施設の重複状況>

施設名		重複施設数	施設名		重複施設数
1	あおやぎ保育園	9	16	寺島保育園	4
2	おむらい保育園	6	17	鐘ヶ淵北保育園	4
3	きんし保育園	3	18	水神保育園	6
4	しらひげ保育園	6	19	太平保育園	5
5	すみだ保育園	6	20	中川南保育園	3
6	たちばな保育園	4	21	中川保育園	3
7	ひきふね保育園	6	22	長浦保育園	5
8	押上保育園	2	23	東あずま保育園	6
9	横川さくら保育園	7	24	東駒形保育園	1
10	横川さくら保育園分園	4	25	梅若保育園	6
11	横川橋保育園	5	26	八広保育園	4
12	花園保育園	6	27	福神橋保育園	4
13	亀沢保育園	4	28	文花保育園	4
14	江東橋保育園	5	29	立川保育園	3
15	江東橋保育園分園	5			

表 施設を中心とする半径 500m の区域における重複施設数

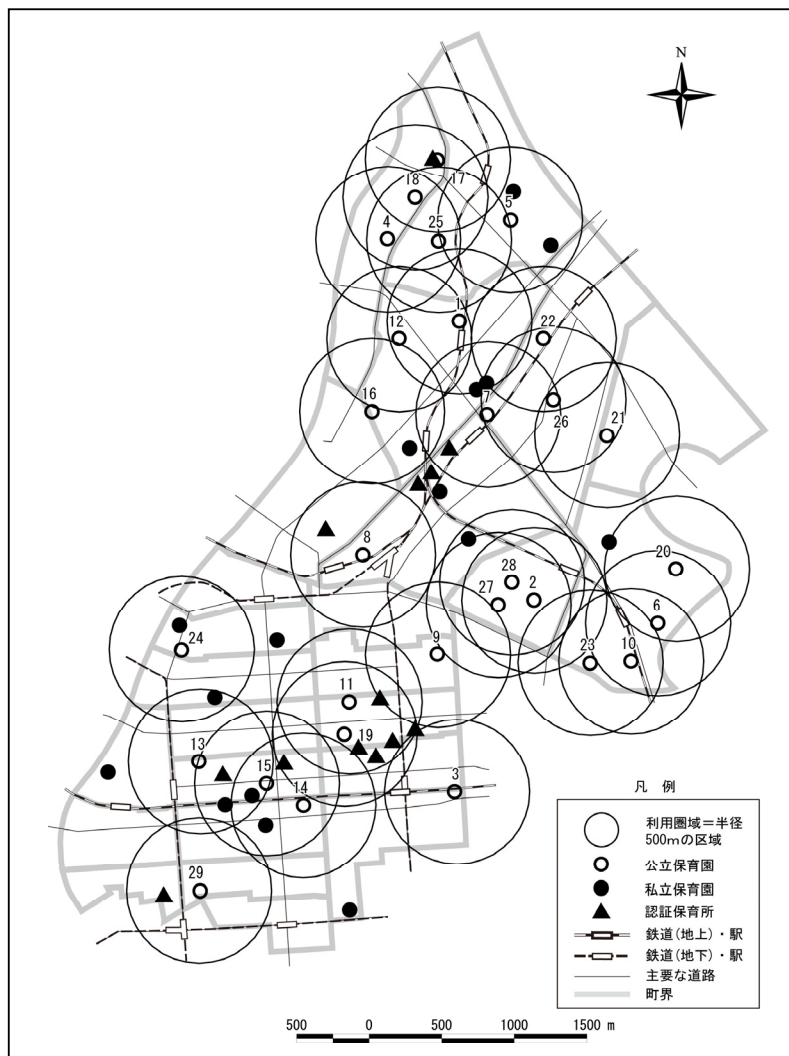


図 施設を中心とする半径 500m の区域における重複状況

④ 維持管理・運営にかかる経費の状況

- 27 施設中（分園は本園を含む）、指定管理者制度の導入施設は5施設で全体の18.5%です。
- 維持管理費のうち、光熱水費が約9,200万円です全体の51.3%を占めています。また、運営費のうち、職員人件費が7割以上を占めています。
- 入園者1人あたりの総経費について、直営施設全体で見ると1人あたり約220万円、指定管理施設では1人あたり約206万円となっており、指定管理制度を導入している施設が相対的にやや低い結果となっています。

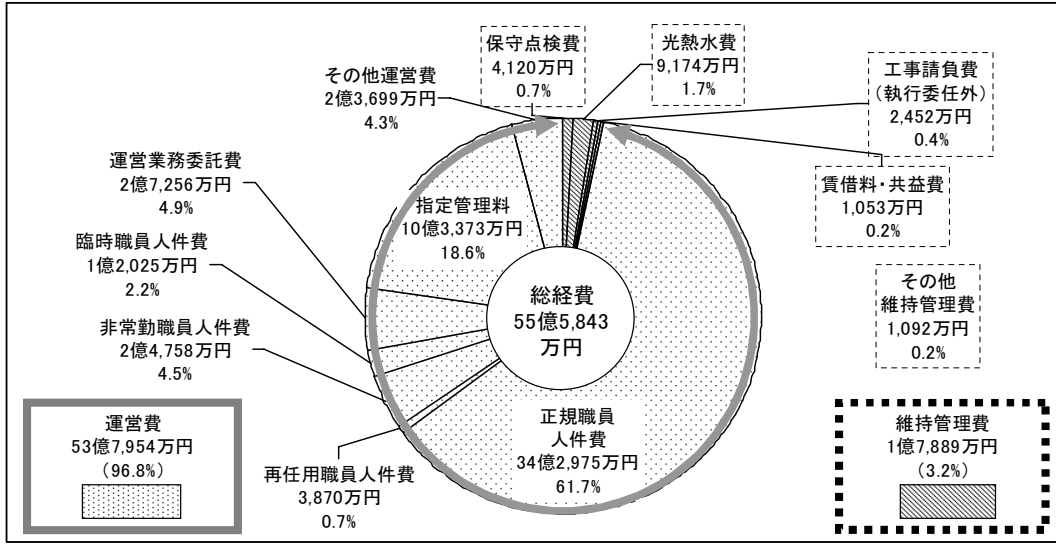


図 総経費の構成

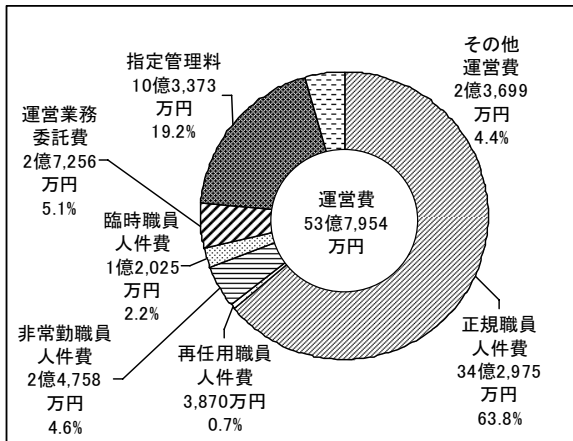


図 運営費の構成

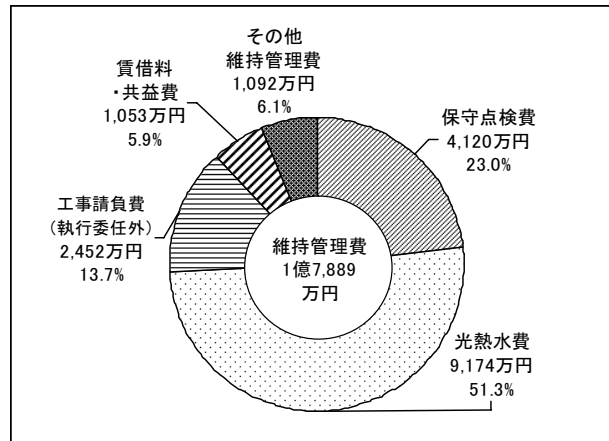


図 維持管理費の構成

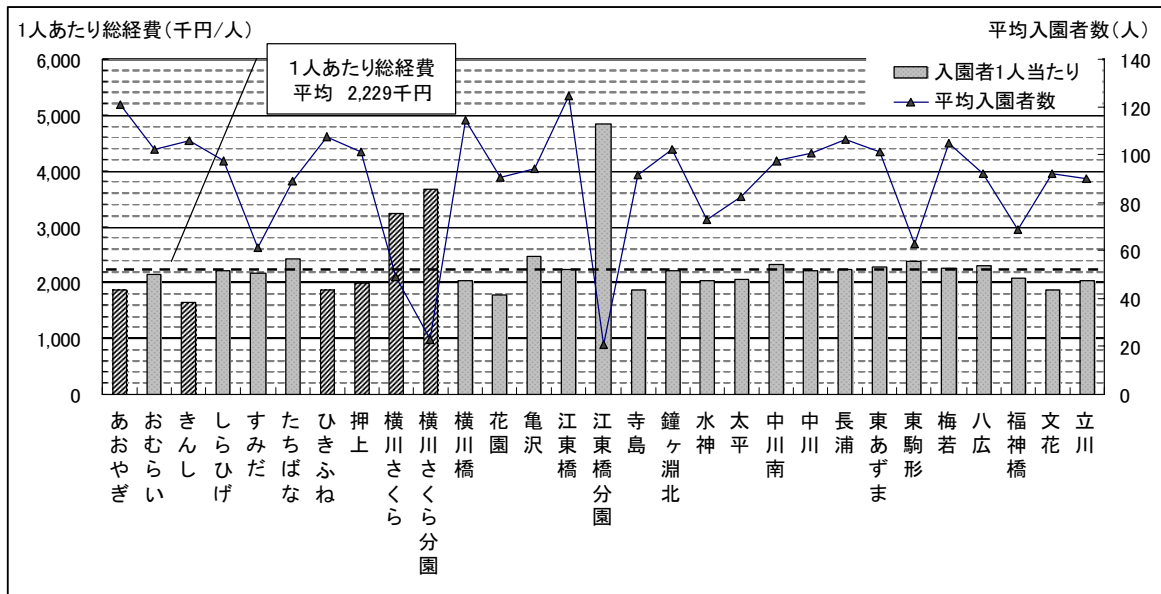


図 入園者（4月1日現在）1人あたりの総経費

注) 網かけは指定管理者制度導入施設

3) 分析・評価の方法

「保育園」の分析・評価の指標

	評価項目	評価指標	評価の内容
保育園の分析・評価の指標	<建物性能>		
	経過年数 (20点満点)	経過年数	20点:10年未満 15点:10年以上20年未満 10点:20年以上 30年未満 5点:30年以上
	劣化の度合い (20点満点)	劣化度(区全体で みた偏差値)	20点:55以上 15点:50以上55未満 10点:45以上50未満 5点:45未満 ※「15 江東橋保育園分園」は民間所有の建物の設置しており、劣化度診断の対象外のため、評価点は経過年数の評価点を反映 ※「16 寺島保育園」は平成24年度に耐震改修工事を行ったことから、本項の対象から除外する。
	所要の耐震性能 (10点満点)	所要の耐震性能	10点:有り 5点:有り(改修) 0点:無し ※「16 寺島保育園」は平成24年度に耐震改修工事を行ったことから、本項の対象から除外する。
	評価ランク (50点満点)	【A】評価点合計40点(50点×80%)以上 【B】30点(50点×60%)以上40点未満 【C】20点(50点×40%)以上30点未満 【D】20点未満 ※「16 寺島保育園」は建物性能評価では評価の対象外としているため、暫定評価としている。	
	<施設機能>		
	施設の需要 (60点満点)	入園者数の対前年 度比増減率	20点:2年連続増 10点:減⇒増、増⇒減 5点:2年連続減 ※入園者数は各年4月1日現在 ※平成21年度以降に開設した「10 横川さくら保育園分園」「15 江東橋 保育園分園」は暫定的に20点を計上。
		定員の充足率	20点:100%以上 10点:90%以上100%未満 5点:80%以上90%未満 0点:80%未満
		町別の将来人口	施設を中心とする半径500mの区域が含まれる町の平成24年の 0～4歳人口(実測値)を100とした場合の平成47年における0～ 4歳人口(推計値) 20点:100以上 10点:90以上100未満 5点:80以上90未満 0点:80未満
	施設の配置 (30点満点)	施設を中心とする 半径500mの区域 における重複施設 数	30点:なし 15点:3施設以内 5点:4～5施設 0点:6施設以上
経費の多寡 (30点満点)	入園者1人あたりの 総経費	本カテゴリーにおける平均額との比較 30点:▲10%以上 15点:▲10%未満0%以内 5点:0%超+10%以内 0点:+10%超 ※平均額には、最大値と最小値を除いた値を使用	
評価ランク (120点満点)	【a】評価点合計96点(120点×80%)以上 【b】72点(120点×60%)以上96点未満 【c】48点(120点×40%)以上72点未満 【d】48点未満		
評価区分			
区分1		区分2	
区分3		区分4	
「建物性能」・「施設機能」ともに評価が低く、建物や機能を含め今後の統合、複合化、整理(廃止)等について検討を要する施設		「建物性能」の評価が低く、他の建物への移転や他施設との複合化等により、建物性能の向上について重点的に検討を要する施設	
「施設機能」の評価が低く、運営形態の見直しやコストの改善、他施設との複合化等により、施設機能の向上について重点的に検討を要する施設		適時適切に建物の保全を行いながら、更なる施設サービスの向上を図っていく施設。必要に応じて区分1～3に分類された施設とともに一体的な見直しを行う	

4) 分析・評価結果一覧

施設名	＜建物性能＞					＜施設機能＞					評価結果	
	経過 年数 (20)	劣化 度 (20)	耐震 性 (10)	合計 (50)	評価 ランク	施設 需要 (60)	施設 配置 (30)	経費 の多寡 (30)	合計 (120)	評価 ランク		
1	あおやぎ保育園	20	15	10	45	A	50	0	30	80	b	区分4
2	おむらい保育園	5	15	10	30	B	50	0	15	65	c	区分3
3	きんし保育園	5	10	0	15	D	50	15	30	95	b	区分2
4	しらひげ保育園	10	5	10	25	C	40	0	15	55	c	区分1
5	すみだ保育園(※2)	5	5	0	10	D	30	0	15	45	d	区分1
6	たちばな保育園	15	15	10	40	A	30	5	5	40	d	区分3
7	ひきふね保育園	5	5	10	20	C	40	0	30	70	c	区分1
8	押上保育園	15	15	10	40	A	50	15	30	95	b	区分4
9	横川さくら保育園	15	15	10	40	A	50	0	0	50	c	区分3
10	横川さくら保育園分園	20	20	10	50	A	20	5	0	25	d	区分3
11	横川橋保育園	5	5	10	20	C	50	5	15	70	c	区分1
12	花園保育園	20	20	10	50	A	30	0	30	60	c	区分3
13	亀沢保育園(※2)	5	5	0	10	D	40	5	0	45	d	区分1
14	江東橋保育園	10	15	10	35	B	60	5	5	70	c	区分3
15	江東橋保育園分園	15	15	10	40	A	60	5	0	65	c	区分3
16	寺島保育園	5	-	-	-	B (※1)	40	5	30	75	b	区分4
17	鐘ヶ淵北保育園	5	10	10	25	C	25	5	15	45	d	区分1
18	水神保育園	5	15	10	30	B	20	0	15	35	d	区分3
19	太平保育園(※2)	5	5	0	10	D	60	5	15	80	b	区分2
20	中川南保育園	5	10	5	20	C	15	15	5	35	d	区分1
21	中川保育園	10	5	10	25	C	30	15	15	60	c	区分1
22	長浦保育園	5	15	10	30	B	30	5	15	50	c	区分3
23	東あずま保育園	5	15	0	20	C	35	0	5	40	d	区分1
24	東駒形保育園	5	10	10	25	C	50	15	5	70	c	区分1
25	梅若保育園	5	5	10	20	C	30	0	5	35	d	区分1
26	八広保育園(※2)	5	5	0	10	D	50	5	5	60	c	区分1
27	福神橋保育園	5	15	5	25	C	40	5	15	60	c	区分1
28	文花保育園	10	15	10	35	B	40	5	30	75	b	区分4
29	立川保育園	5	5	10	20	C	50	15	15	80	b	区分2

(※1)「16 寺島保育園」は平成 24 年度に改修工事を行ったことから、暫定的に【B】評価としている。
 (※2)「5 すみだ保育園」「13 亀沢保育園」「19 太平保育園」「26 八広保育園」は今後耐震改修が行われる予定。

【施設機能 (120満点)】	【a】 96点以上	区分 2		区分 4	
	【b】 72点以上 96点未満	3 きんし保育園 19 太平保育園	29 立川保育園	16 寺島保育園 28 文花保育園	1 あおやぎ保育園 8 押上保育園
	【c】 48点以上 72点未満	26 八広保育園	区分 1 4 しらひげ保育園 7 ひきふね保育園 11 横川橋保育園 21 中川保育園 24 東駒形保育園 27 福神橋保育園	区分 3 2 おむらい保育園 14 江東橋保育園 22 長浦保育園	9 横川さくら保育園 12 花園保育園 15 江東橋保育園分園
	【d】 48点未満	5 すみだ保育園 13 亀沢保育園	17 鐘ヶ淵北保育園 20 中川南保育園 23 東あずま保育園 25 梅若保育園	18 水神保育園	6 たちばな保育園 10 横川さくら保育園分園
		【D】20点未満	【C】20点以上30点未満	【B】30点以上40点未満	【A】40点以上

【建物性能(50満点)】

検討の方向性 (案)

- 「墨田区保育所整備指針」に基づき、基幹園・サブ基幹園の整備を図るとともに、それら以外の区立認可保育園(公設公営園)については、原則として、民間活力を導入することとします。
- 区立認可保育園(公設民営園)の民間移譲について検討していきます。

(9) 児童館

1) 施設概要

施設分類	大分類	福祉・保健施設	中分類	児童施設	小分類	児童館					
設置目的・機能	児童福祉法に基づく児童厚生施設として、地域の児童に対し遊びの場所を提供するとともに、専門職員による個別的・集団的指導を通じ、児童の健全な育成を図ることを目的としています。										
施設名	運営形態	併設状況	開館時間								
			月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日 祝日		
1	さくら橋コミュニティセンター	指定管理	○	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	
2	外手児童館	指定管理	○	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	
3	江東橋児童館	指定管理	○	9:00～21:00							
4	中川児童館	指定管理	○	9:00～20:00							
5	東向島児童館	指定管理	○	9:00～ 19:00	9:00～ 20:00	9:00～ 20:00	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	
6	八広はなみずき児童館	指定管理	○	9:00～21:00							
7	八広児童館	指定管理	○	9:00～21:00							
8	文花児童館	指定管理	○	9:00～21:00							
9	墨田児童会館	指定管理	○	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	
10	立花児童館	指定管理	○	9:00～21:00							
11	立川児童館	指定管理	○	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	9:00～ 21:00	9:00～ 21:00	9:00～ 19:00	9:00～ 19:00	

2) 総論

① 建物状況

- 「東向島児童館」は、所要の耐震性能を満たしていない状況にあります⁷。
- 延床面積を竣工年度別にみると、昭和55年（1980年）以前に建てられ築後30年以上が経過している施設が、合計約5,400㎡で全体の64.2%を占めています。
- 劣化度評価に関する偏差値についても、40を下回っている施設が5施設あります。

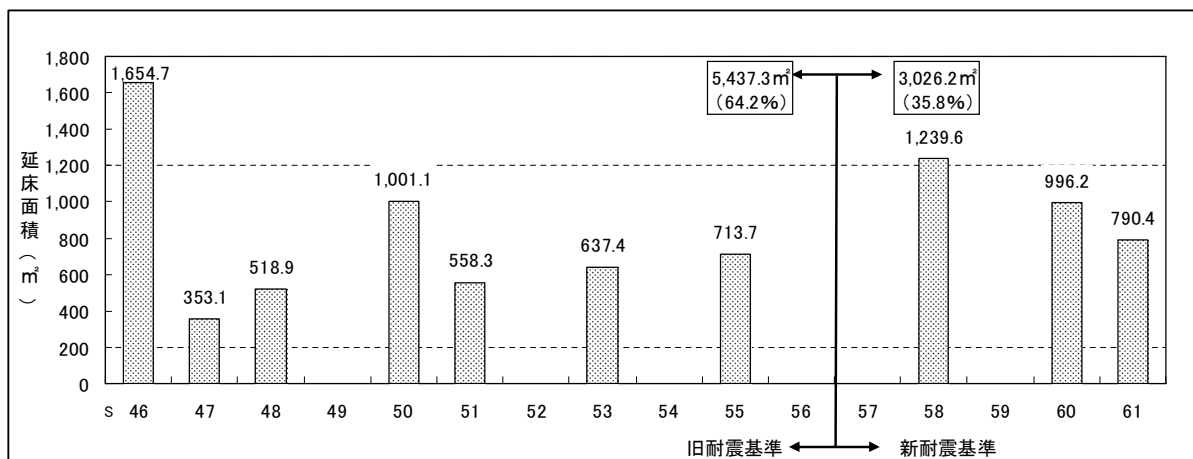


図 竣工年度別の延床面積

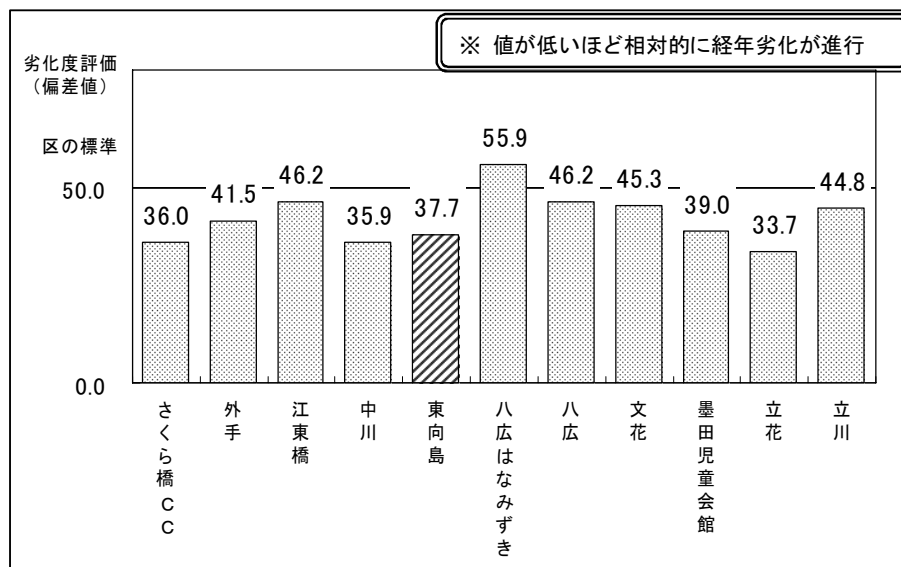


図 劣化度評価の結果

注) 網かけは所要の耐震性能「無し」の施設

⁷ 東向島児童館は平成25年に耐震改修を予定している。

② 利用状況

○児童館全体の年間延利用者数は、平成20年度の559,378人から平成22年度の533,133人と4.7%（26,245人）減少しています。

○施設別では、11施設のうち「外手児童館」「江東橋児童館」「文花児童館」を除く8施設で、平成22年度の年間延利用者数が対平成20年度比マイナスとなっています。

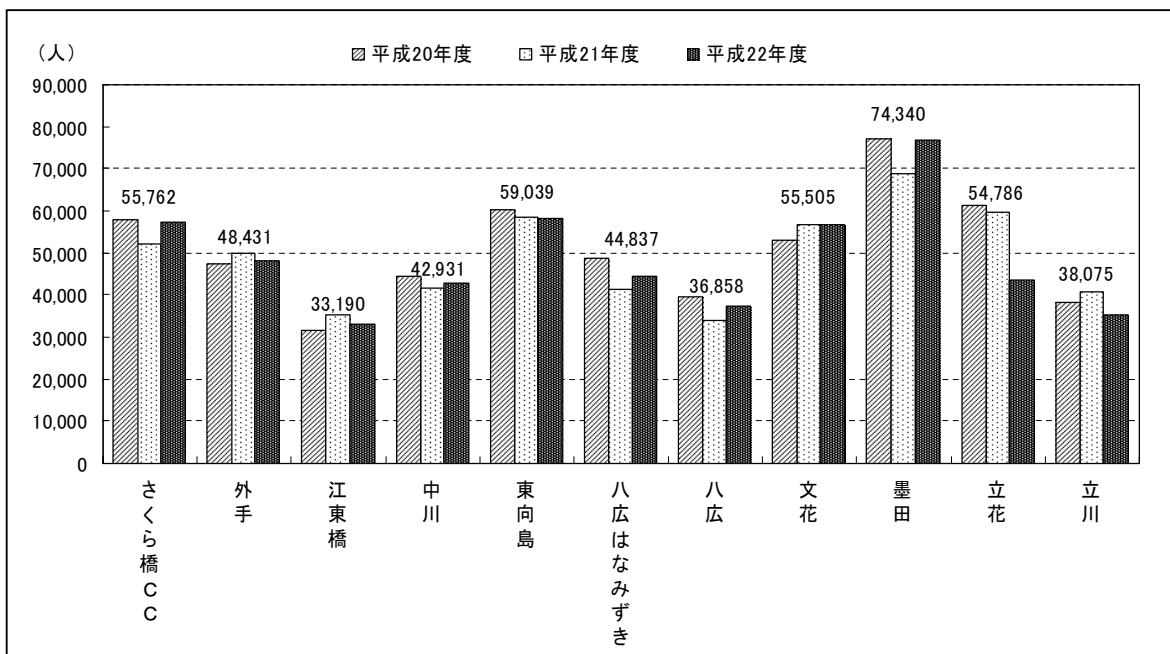


図 児童館の年間延利用者数の推移

注) 図中数字は3年間の平均利用者数

<将来の施設需要>

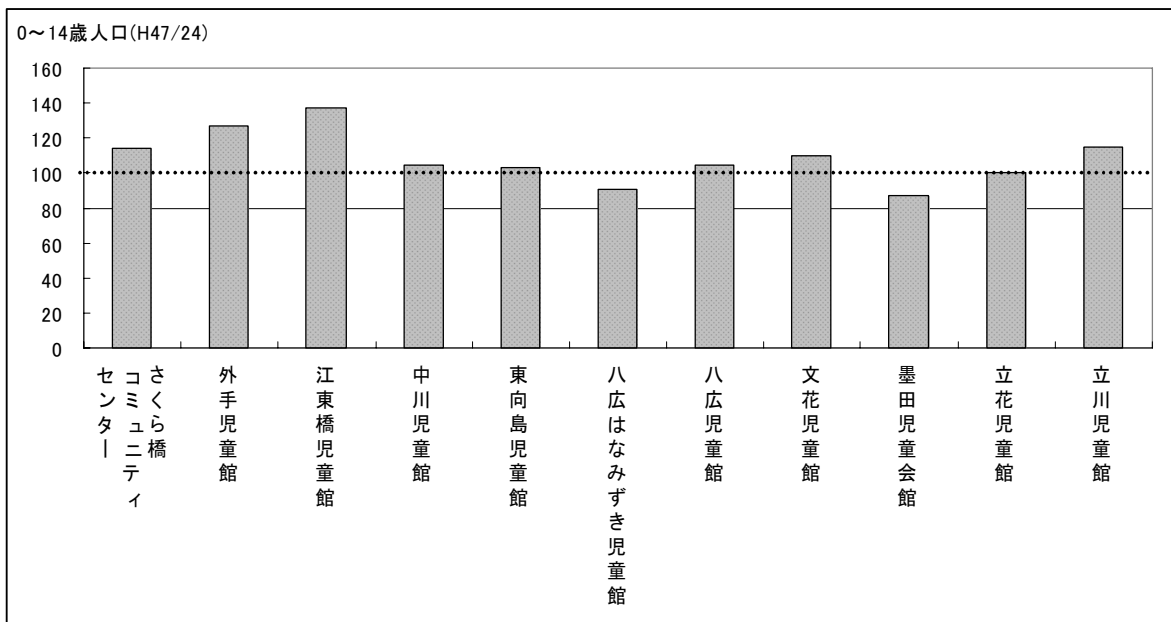


図 施設を中心とする半径 500mの区域における平成 47 年の 0～14 歳推計人口 (平成 24 年=100)

注) 施設を中心とする半径 500mの区域が含まれる町の人口数から算出

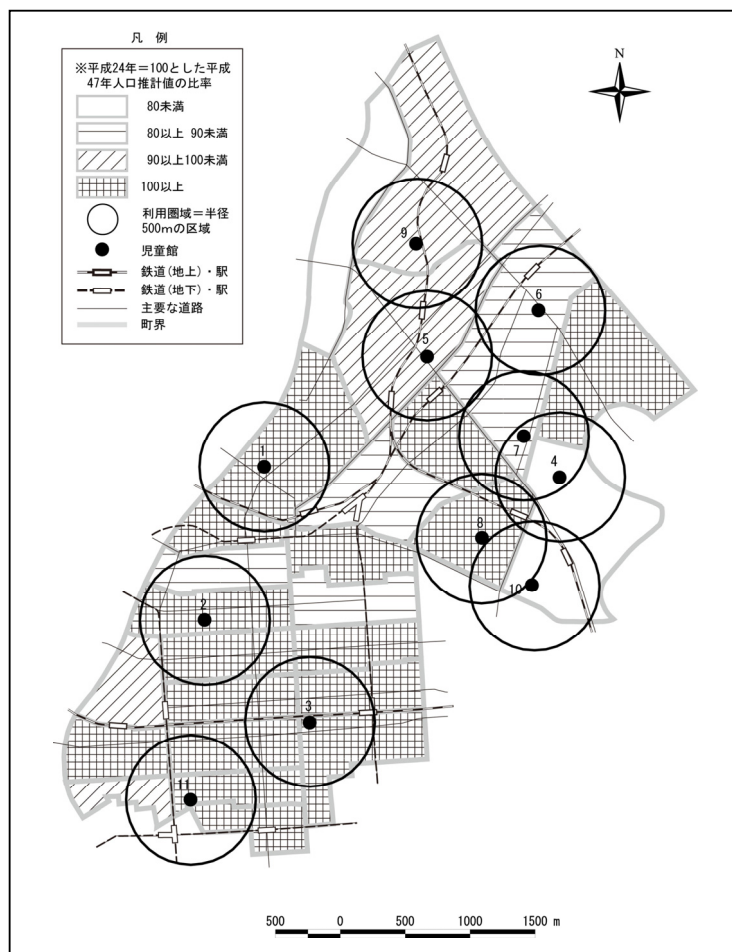


図 平成 47 年の 0～14 歳推計人口 (平成 24 年=100) と半径 500m の区域

③ 施設の配置状況

○11 施設ある児童館は、すべて学童クラブを併設しています。

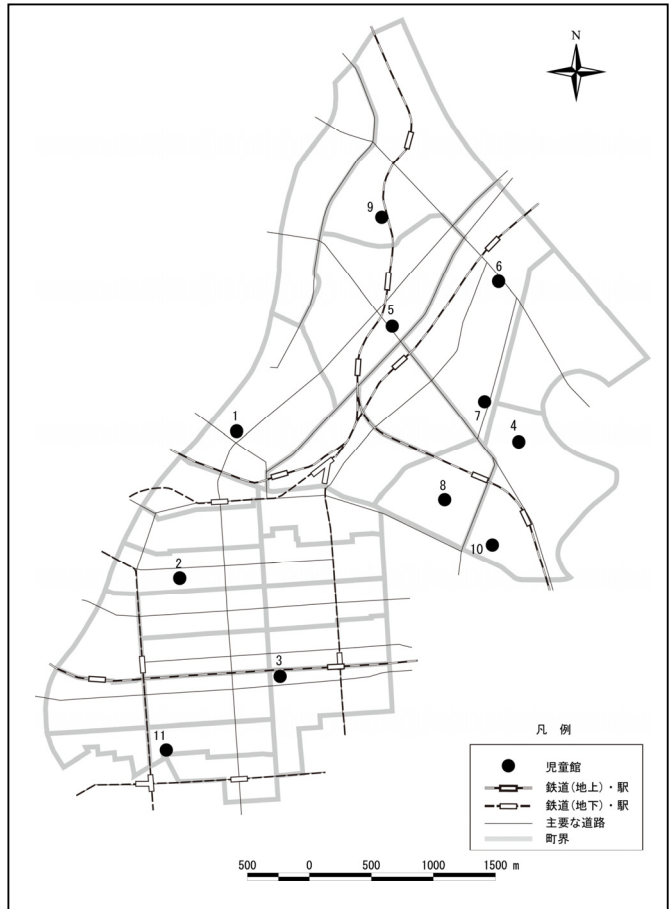


図 児童館の配置状況

<施設の重複状況>

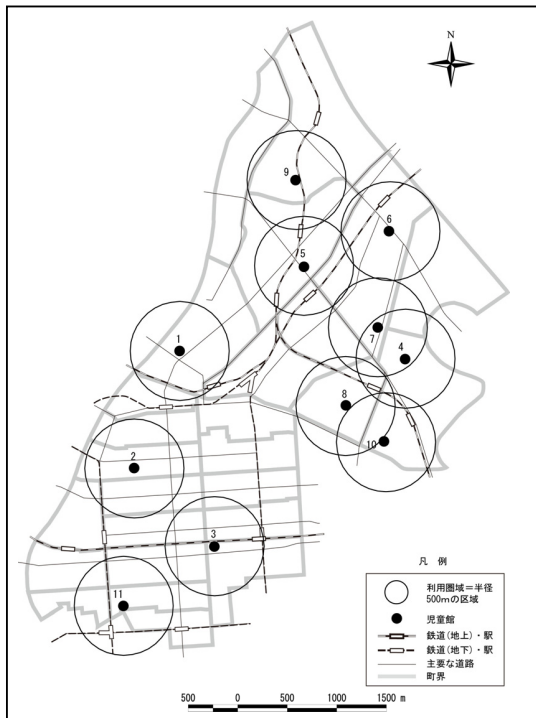


図 施設を中心とする半径500mの区域における重複状況

施設名		重複施設数
1	さくら橋コミュニティセンター	0
2	外手児童館	0
3	江東橋児童館	0
4	中川児童館	3
5	東向島児童館	2
6	八広はなみずき児童館	2
7	八広児童館	3
8	文花児童館	3
9	墨田児童会館	1
10	立花児童館	2
11	立川児童館	0

表 施設を中心とする半径500mの区域における重複施設数

④ 維持管理・運営にかかる経費の状況

- 平成 19 年度（2007 年度）からすべての施設で指定管理者制度を導入しており、運営費約 5 億 9,100 万円の全額が指定管理料です。また、維持管理費約 440 万円の全額が工事請負費（執行委任外）です。
- 「墨田児童会館」や「東向島児童館」など、おおむね年間延利用者数の多い施設の方が児童 1 人あたりの総経費が低い傾向にあります。

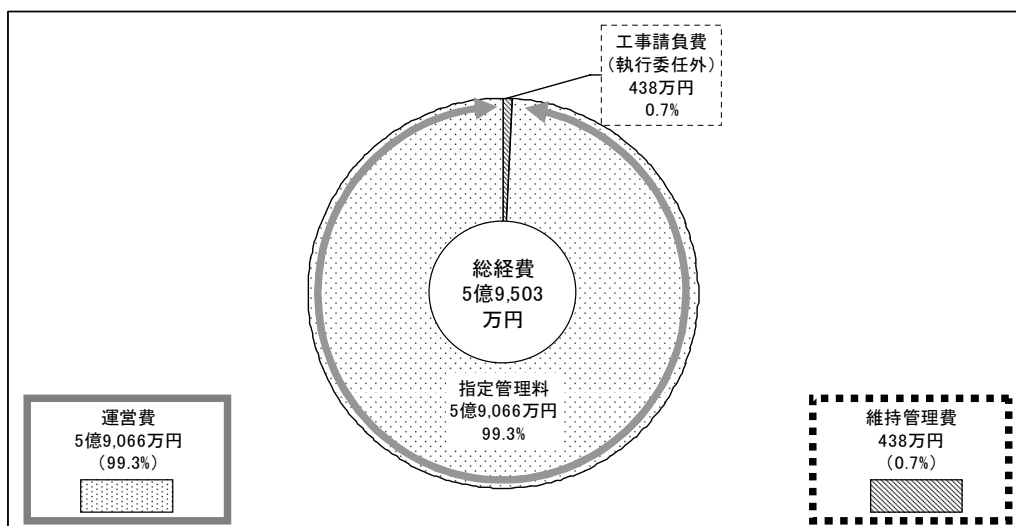


図 総経費の構成

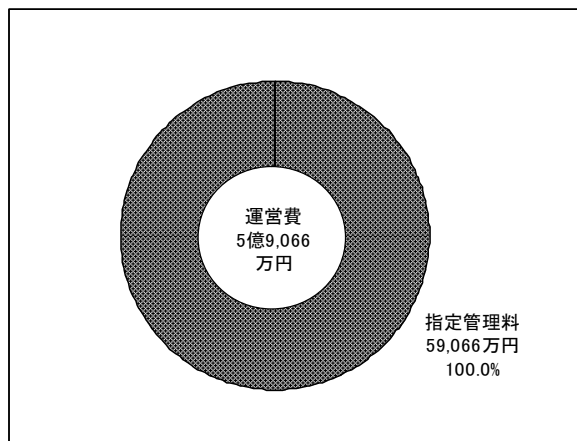


図 運営費の構成

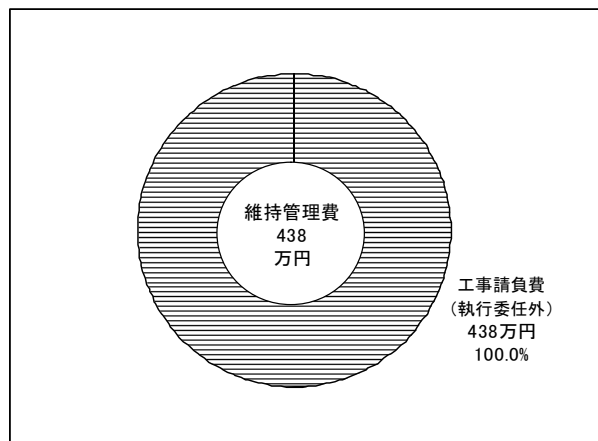


図 維持管理費の構成

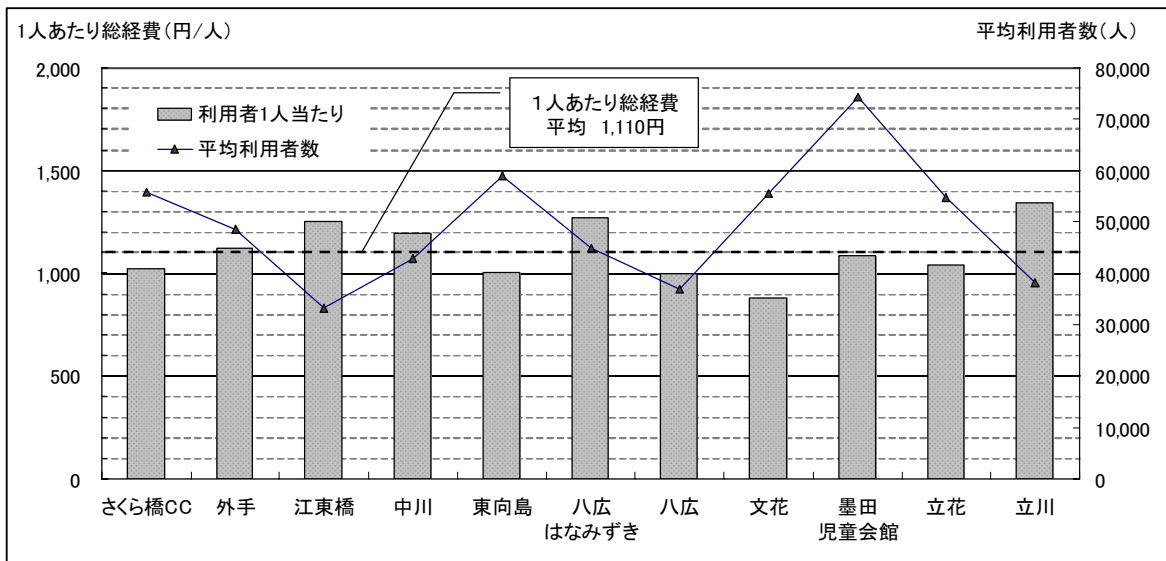


図 利用者1人あたり総経費

3) 分析・評価の方法

「児童館」の分析・評価の指標

	評価項目	評価指標	評価の内容
児童館の分析・評価の指標	＜建物性能＞		
	経過年数 (20点満点)	経過年数	20点:10年未満 15点:10年以上20年未満 10点:20年以上 30年未満 5点:30年以上
	劣化の度合い (20点満点)	劣化度(区全体で みた偏差値)	20点:55以上 15点:50以上55未満 10点:45以上50未満 5点:45未満
	所要の耐震性能 (10点満点)	所要の耐震性能	10点:有り 5点:有り(改修) 0点:無し
	評価ランク (50点満点)	【A】評価点合計40点(50点×80%)以上 【B】30点(50点×60%)以上40点未満 【C】20点(50点×40%)以上30点未満 【D】20点未満	
	＜施設機能＞		
	施設の需要 (40点満点)	年間利用者数対前 年度比増減率	20点:2年連続増 10点:減⇒増、増⇒減 5点:2年連続減
		町別の将来人口	施設を中心とする半径500mの区域が含まれる町の平成24年の 0～14歳人口(実測値)を100とした場合の平成47年における0 ～14歳人口(推計値) 20点:100以上 10点:90以上100未満 5点:80以上90未満 0点:80未満
	施設の配置 (20点満点)	施設を中心とする 半径500mの区域 における重複施設 数	20点:なし 10点:1施設 5点:2施設 0点:3施設
	経費の多寡 (20点満点)	利用者1人あたりの 総経費	本カテゴリーにおける平均額との比較 20点:▲10%以上 10点:▲10%未満0%以内 5点:0%超+10%以内 0点:+10%超 ※平均額には、最大値と最小値を除いた値を使用
評価ランク (80点満点)	【a】評価点合計64点(80点×80%)以上 【b】48点(80点×60%)以上64点未満 【c】32点(80点×40%)以上48点未満 【d】32点未満		
評価区分			
区分1	区分2	区分3	区分4
「建物性能」・「施設機能」とも に評価が低く、建物や機能を含 め今後の統合、複合化、整理(廃 止)等について検討を要する施 設	「建物性能」の評価が低く、他 の建物への移転や他施設との複 合化等により、建物性能の向上 について重点的に検討を要する 施設	「施設機能」の評価が低く、運 営形態の見直しやコストの改 善、他施設との複合化等により、 施設機能の向上について重点的 に検討を要する施設	適時適切に建物の保全を行い ながら、更なる施設サービスの 向上を図っていく施設。必要に 応じて区分1～3に分類され た施設とともに一体的な見直 しを行う

4) 分析・評価結果一覧

施設名	＜建物性能＞					＜施設機能＞					評価結果
	経過年数 (20)	劣化度 (20)	耐震性 (10)	合計 (50)	評価ランク	施設需要 (40)	施設配置 (20)	経費の多寡 (20)	合計 (80)	評価ランク	
1 さくら橋コミュニティセンター	10	5	10	25	C	30	20	10	60	b	区分2
2 外手児童館	10	5	10	25	C	30	20	5	55	b	区分2
3 江東橋児童館	5	10	10	25	C	30	20	0	50	b	区分2
4 中川児童館	10	5	10	25	C	30	0	5	35	c	区分1
5 東向島児童館(※)	5	5	0	10	D	25	5	10	40	c	区分1
6 八広はなみずき児童館	10	20	10	40	A	20	5	0	25	d	区分3
7 八広児童館	5	10	10	25	C	30	0	20	50	b	区分2
8 文花児童館	5	10	10	25	C	30	0	20	50	b	区分2
9 墨田児童会館	5	5	10	20	C	15	10	10	35	c	区分1
10 立花児童館	5	5	10	20	C	25	5	10	40	c	区分1
11 立川児童館	5	5	10	20	C	30	20	0	50	b	区分2

(※) 東向島児童館は平成 25 年度に耐震改修を予定

【施設機能(80満点)】	【a】 64点以上	区分2		区分4	
	【b】 48点以上 64点未満	1 さくら橋コミュニティセンター 2 外手児童館 3 江東橋児童館 7 八広児童館 8 文花児童館 11 立川児童館			
	【c】 32点以上 48点未満	区分1 5 東向島児童館 4 中川児童館 9 墨田児童会館 10 立花児童館		区分3	
	【d】 32点未満			6 八広はなみずき児童館	
		【D】20点未満	【C】20点以上30点未満	【B】30点以上40点未満	【A】40点以上

【建物性能(50満点)】

検討の方向性 (案)

○建物性能に課題のある施設が大半を占めることから、優先的な改修・改築についての検討が必要ですが、現在の利用状況や将来需要、児童館の重複状況等を踏まえ、改めて適正配置について検討していきます。

(10) 学童クラブ

1) 施設概要

施設分類	大分類	福祉・保健施設	中分類	児童施設	小分類	学童クラブ			
設置目的・機能	児童福祉法に基づく児童厚生施設として、地域の児童に対し遊びの場所を提供するとともに、専門職員による個別的・集団的指導を通じ、児童の健全な育成を図ることを目的としています。								
施設名	運営形態	併設状況	定員(人)	施設名	運営形態	併設状況	定員(人)		
1	さくら橋コミュニティセンター学童クラブ	指定管理	○	40	17	八広はなみずき児童館学童クラブ分室	指定管理	○	40
2	さくら橋コミュニティセンター学童クラブ言問分室	指定管理	○	40	18	八広児童館学童クラブ	指定管理	○	40
3	横川コミュニティ会館学童クラブ	直営	○	60	19	八広児童館学童クラブ三吾分室	指定管理	○	40
4	横川コミュニティ会館第二学童クラブ	直営	○	-	20	文花児童館学童クラブ	指定管理	○	50
5	外手児童館学童クラブ	指定管理	○	60	21	文花児童館学童クラブ押上分室	指定管理	○	40
6	外手児童館学童クラブ業平分室	指定管理	○	40	22	文花児童館第二学童クラブ	指定管理	○	30
7	外手児童館学童クラブ分室(家庭センター内)	指定管理	○	40	23	墨田児童会館学童クラブ	指定管理	○	70
8	江東橋児童館学童クラブ	指定管理	○	40	24	墨田児童会館学童クラブ隅田分室	指定管理	○	60
9	江東橋児童館学童クラブ菊川分室	指定管理	○	60	25	墨田児童会館学童クラブ二寺分室	指定管理	○	60
10	中川児童館学童クラブ	指定管理	○	60	26	墨田児童会館学童クラブ梅若分室	指定管理	○	40
11	東駒形コミュニティ会館学童クラブ	直営	○	60	27	墨田児童会館第二学童クラブ	指定管理	○	30
12	東向島児童館学童クラブ	指定管理	○	60	28	立花児童館学童クラブ	指定管理	○	40
13	東向島児童館学童クラブ一寺分室	指定管理	○	40	29	立花児童館学童クラブ第二分室	指定管理	-	60
14	東向島児童館学童クラブ三寺分室	指定管理	○	-	30	立花児童館学童クラブ分室	指定管理	-	40
15	梅若橋コミュニティ会館学童クラブ	直営	○	60	31	立川児童館学童クラブ	指定管理	○	60
16	八広はなみずき児童館学童クラブ	指定管理	○	70	32	立川児童館学童クラブ中和分室	指定管理	○	40

2) 総論

① 建物状況

- 所要の耐震性能を満たしていない施設は3施設あります⁸。
- 竣工年度別の延床面積をみると、築後30年以上経過した施設が約1,500㎡(構成比40.8%)、築後20年以上経過した施設が約2,200㎡(59.2%)、両者の合計が約2,900㎡で全体の76.1%を占めるなど、今後、経年劣化の進行に伴う修繕費用の増加が予測されます。
- 劣化度評価に関する偏差値が40を下回っている施設が8施設あります。特に「外手児童館学童クラブ分室(家庭センター内)」は27.7と非常に低い結果となっています。

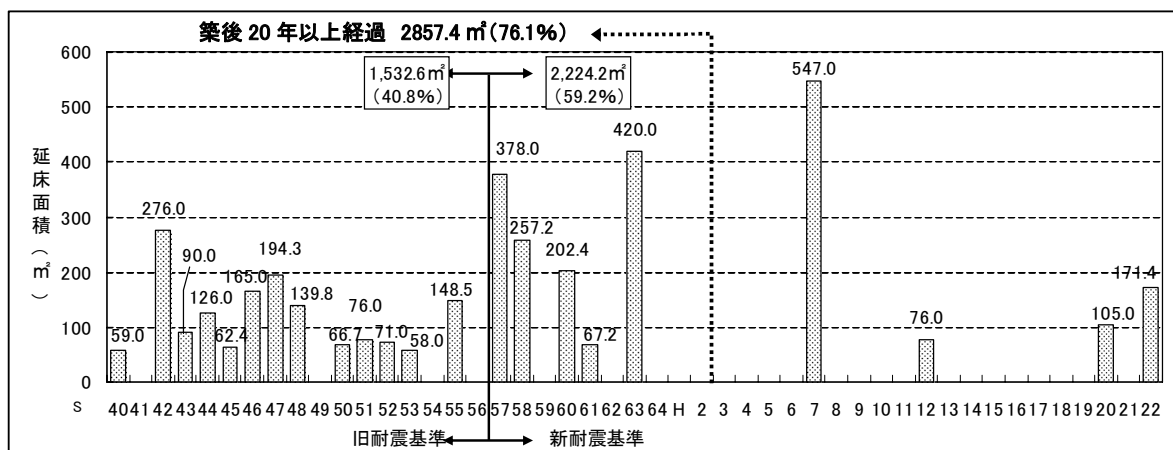


図 竣工年度別の延床面積

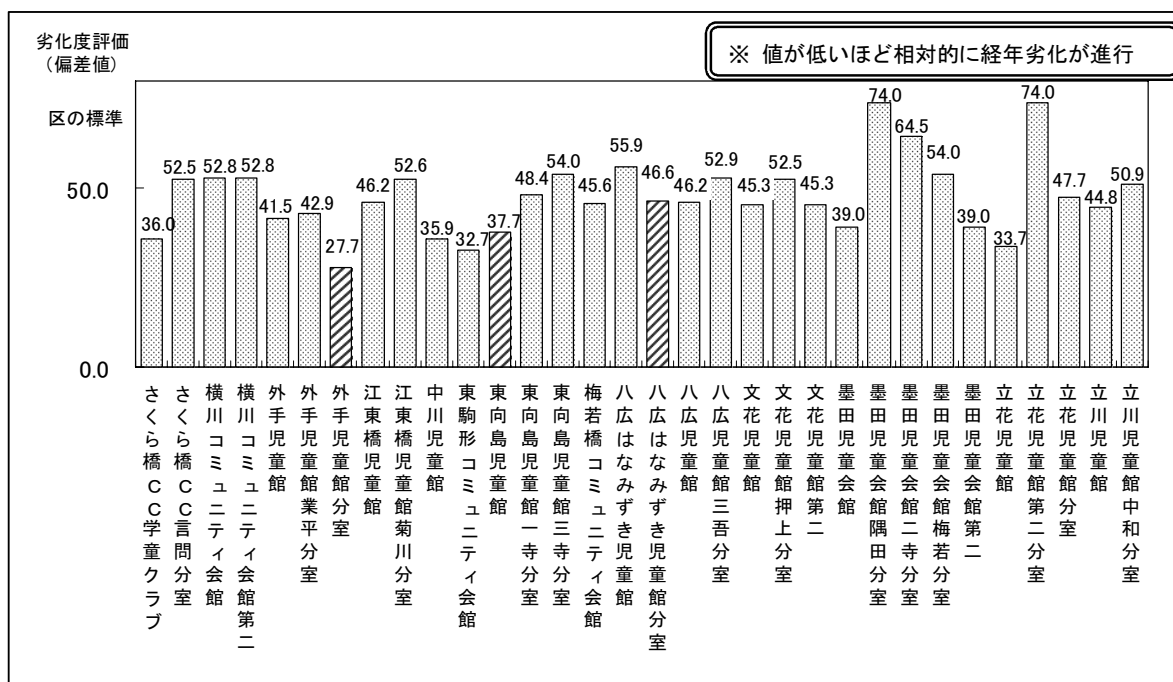


図 劣化度評価の結果

注) 網かけは所要の耐震性能「無し」の施設

⁸「東向島児童館学童クラブ」が併設されている東向島児童館は、平成25年度に耐震改修予定。また、「八広はなみずき児童館学童クラブ分室」は、平成25年度から八広はなみずき児童館内へ移転予定。

② 利用状況

○学童クラブ全体の年間延利用者数は、平成20年度の271,179人から21年度の273,099人、22年度の284,921人と2年連続で対前年度比プラスとなっています。

○施設別では、「横川コミュニティ会館学童クラブ」が定員の増員により、平成22年度の年間延利用人数が対平成20年度比で31.7%（4,359人）大きく増加しています。

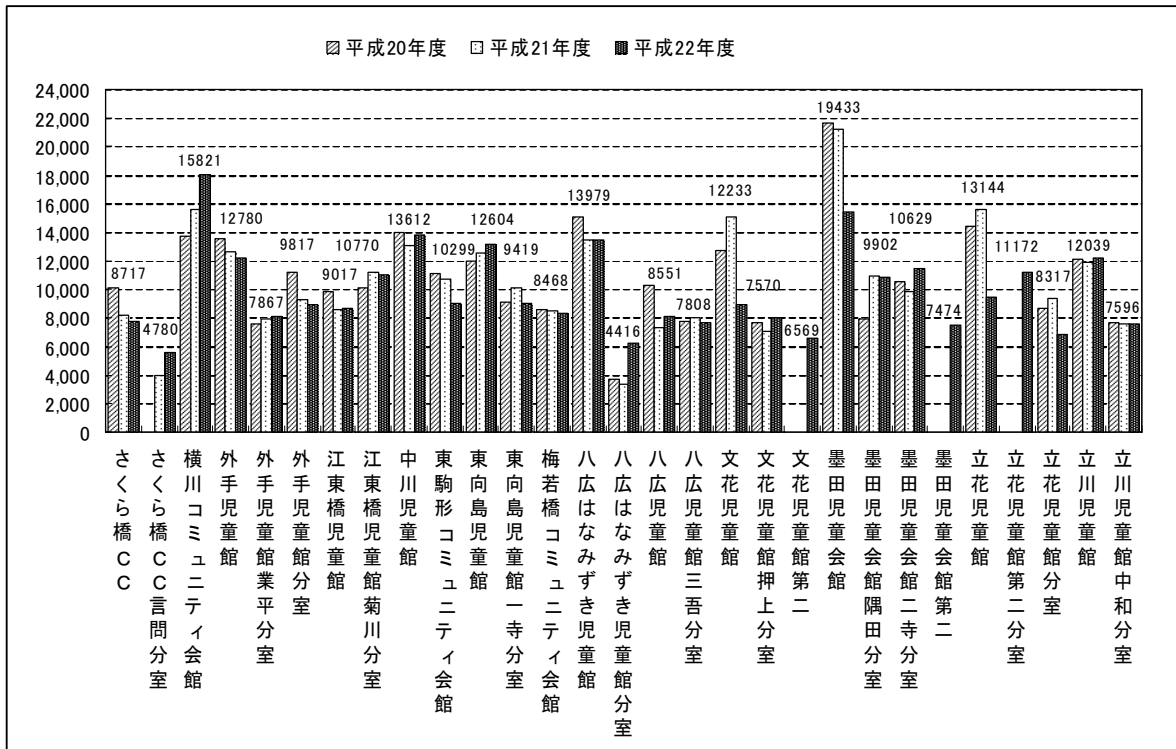


図 学童クラブの年間延利用者数の推移

注) 図中数字は3年間の平均利用者数

<将来の施設需要>

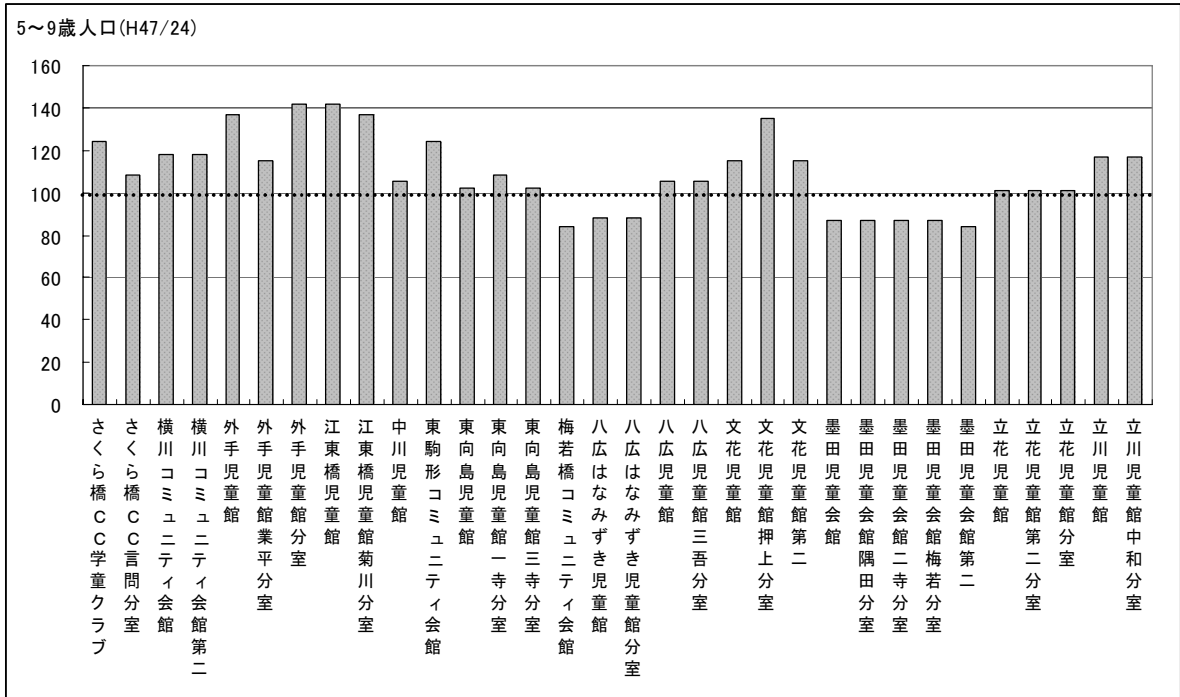


図 施設を中心とする半径500mの区域における平成47年の5～9歳推計人口 (平成24年=100)

注) 施設を中心とする半径500mの区域が含まれる町の人口数から算出

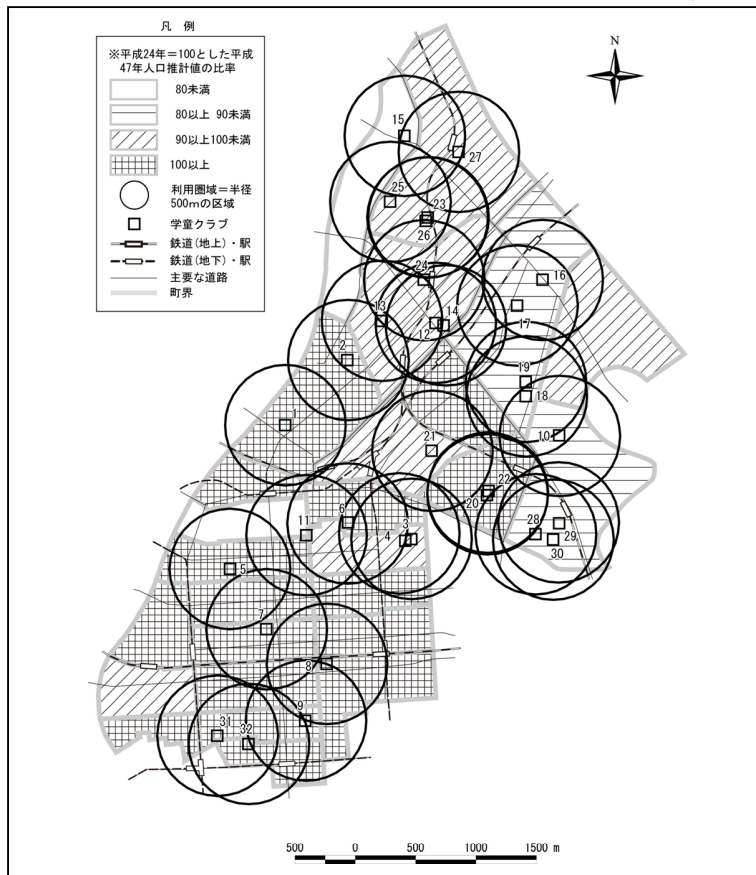


図 平成47年の5～9歳推計人口(平成24年=100)と半径500mの区域

③ 施設の配置状況

○区北部では、学童クラブが近接して立地しているのが目立つ状況にあります。

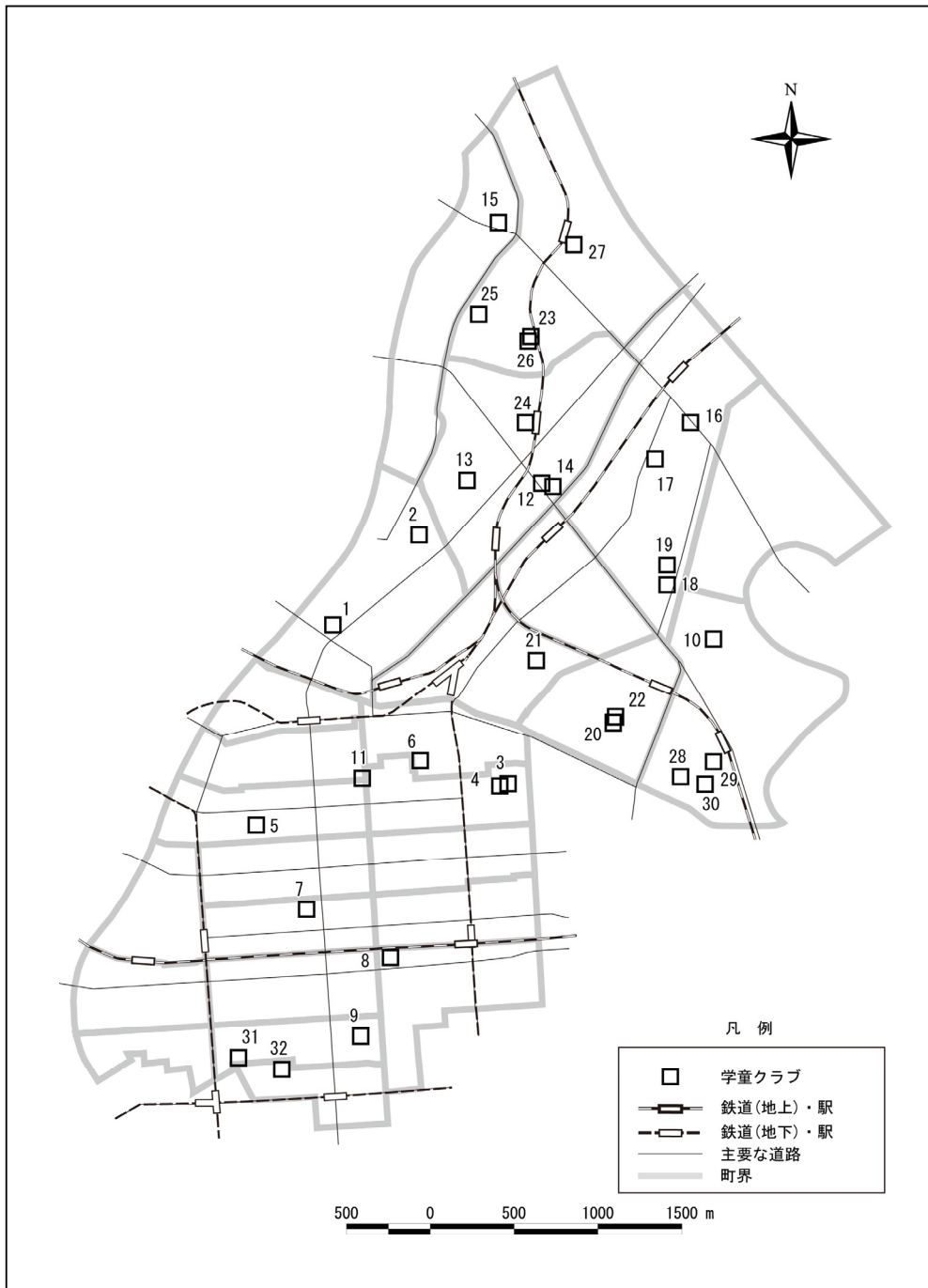


図 学童クラブの配置状況

<施設の重複状況>

施設名		重複施設数	施設名		重複施設数
1	さくら橋コミュニティセンター学童クラブ	3	17	八広はなみずき児童館学童クラブ分室	6
2	さくら橋コミュニティセンター学童クラブ言問分室	5	18	八広児童館学童クラブ	7
3	横川コミュニティ会館学童クラブ	6	19	八広児童館学童クラブ三吾分室	7
4	横川コミュニティ会館第二学童クラブ	6	20	文花児童館学童クラブ	10
5	外手児童館学童クラブ	2	21	文花児童館学童クラブ押上分室	7
6	外手児童館学童クラブ業平分室	5	22	文花児童館第二学童クラブ	10
7	外手児童館学童クラブ分室	6	23	墨田児童会館学童クラブ	8
8	江東橋児童館学童クラブ	3	24	墨田児童会館学童クラブ隅田分室	7
9	江東橋児童館学童クラブ菊川分室	4	25	墨田児童会館学童クラブ二寺分室	6
10	中川児童館学童クラブ	7	26	墨田児童会館学童クラブ梅若分室	8
11	東駒形コミュニティ会館学童クラブ	6	27	墨田児童会館第二学童クラブ	4
12	東向島児童館学童クラブ	8	28	立花児童館学童クラブ	5
13	東向島児童館学童クラブ一寺分室	7	29	立花児童館学童クラブ第二分室	5
14	東向島児童館学童クラブ三寺分室	8	30	立花児童館学童クラブ分室	5
15	梅若橋コミュニティ会館学童クラブ	4	31	立川児童館学童クラブ	3
16	八広はなみずき児童館学童クラブ	6	32	立川児童館学童クラブ中和分室	4

表 施設を中心とする半径 500m の区域における重複施設数

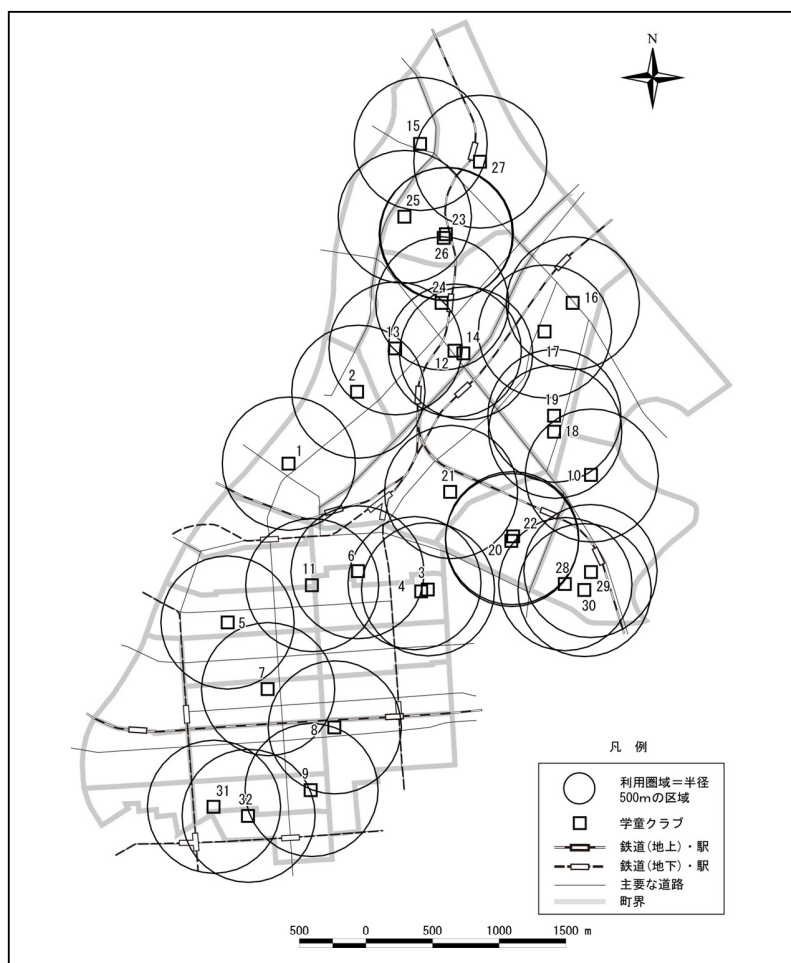


図 施設を中心とする半径 500m の区域における重複状況

④ 維持管理・運営にかかる経費の状況

- 総経費で見ると指定管理料が全体の約8割を占めているなど、運営に関する費用が9割を超えています。
- 維持管理費は総額約1,200万円であり、このうち光熱水費が約360万円で全体の約3割を占めています。また、運営費は総額約4億3,700万円であり、このうち指定管理料が約3億4,800万円で約8割を占めています。
- 児童1人あたりに換算した総経費は平均1,500円となっていますが、区の直営施設では、これを大きく上回っています。

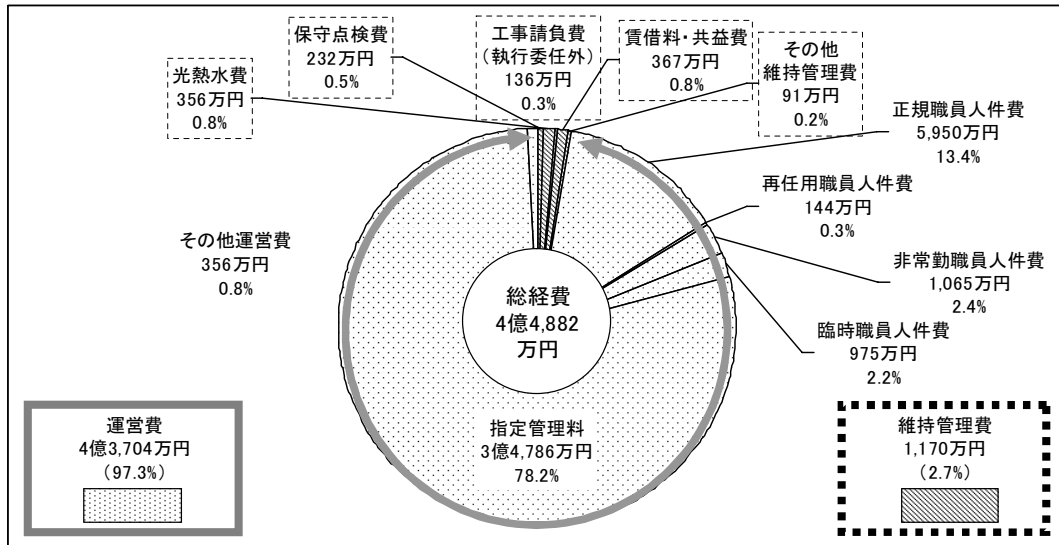


図 総経費の構成

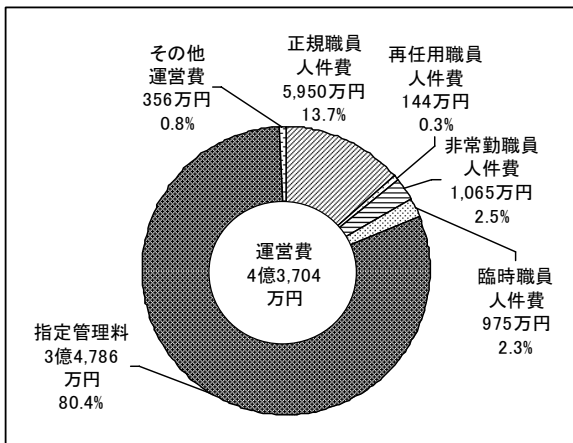


図 運営費の構成

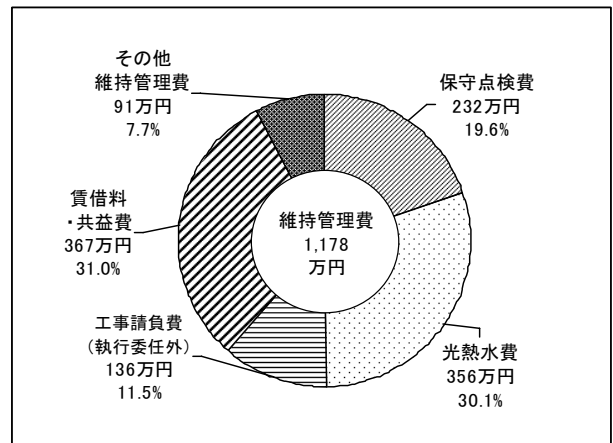


図 維持管理費の構成

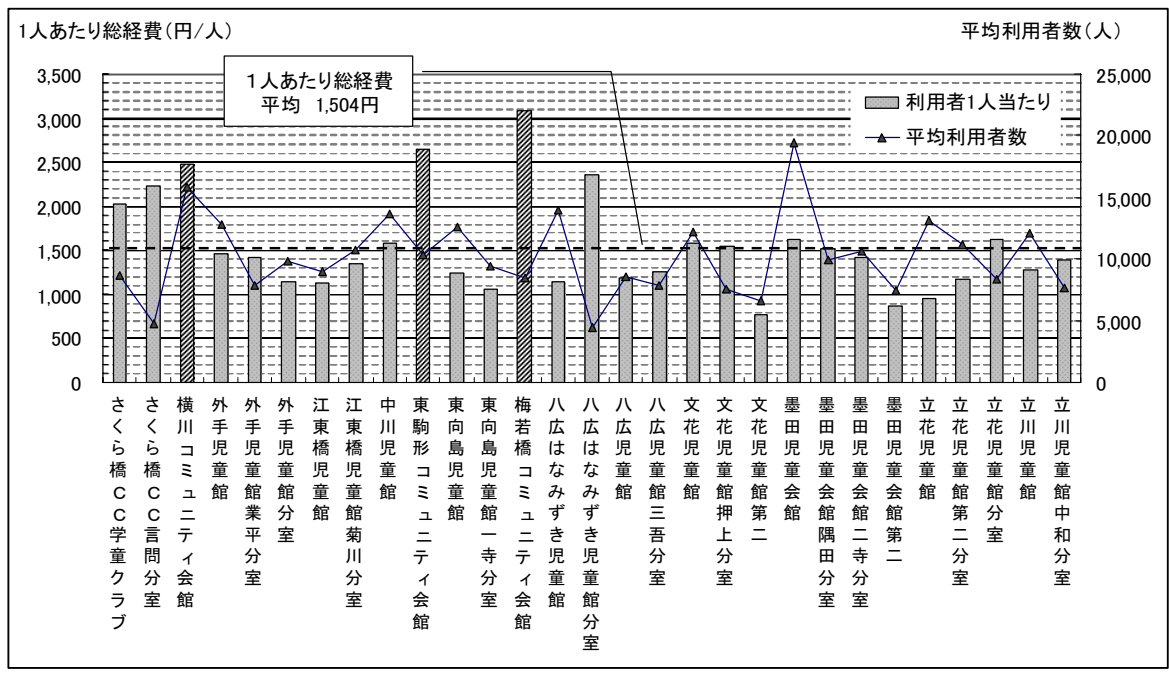


図 利用者1人あたり総経費
注) 網かけは区の直営施設

3) 分析・評価の方法

「学童クラブ」の分析・評価の指標

	評価項目	評価指標	評価の内容
学童クラブの分析・評価の指標	＜建物性能＞		
	経過年数 (20点満点)	経過年数	20点:10年未満 15点:10年以上20年未満 10点:20年以上 30年未満 5点:30年以上 ※「17 八広はなみずき児童館学童クラブ分室」は、平成25年度から八広はなみずき児童館内へ移転するため本項の対象から除外する。
	劣化の度合い (20点満点)	劣化度(区全体でみた偏差値)	20点:55以上 15点:50以上55未満 10点:45以上50未満 5点:45未満 ※「17 八広はなみずき児童館学童クラブ分室」は、平成25年度から八広はなみずき児童館内へ移転するため本項の対象から除外する。
	所要の耐震性能 (10点満点)	所要の耐震性能	10点:有り 5点:有り(改修) 0点:無し ※「17 八広はなみずき児童館学童クラブ分室」は、平成25年度から八広はなみずき児童館内へ移転するため本項の対象から除外する。
	評価ランク (50点満点)	【A】評価点合計40点(50点×80%)以上 【B】30点(50点×60%)以上40点未満 【C】20点(50点×40%)以上30点未満 【D】20点未満 ※「17 八広はなみずき児童館学童クラブ分室」は、平成25年度から八広はなみずき児童館内へ移転するため暫定評価とする。	
	＜施設機能＞		
	施設の需要 (40点満点)	利用者数の対前年度比増減率	20点:2年連続増 10点:減⇒増、増⇒減 5点:2年連続減 ※平成21年度以降に開館した施設(「2 さくら橋コミュニティセンター学童クラブ言問分室」、「4 横川コミュニティ会館第二学童クラブ」、「14 東向島児童館学童クラブ三寺分室」、「22 文花児童館第二学童クラブ」、「26 墨田児童会館学童クラブ梅若分室」、「27 墨田児童会館第二学童クラブ」、「29 立花児童館学童クラブ第二分室」)の対前年度比増減率の評価点は暫定的に20点を計上。
		町別の5～9歳の将来人口	施設を中心とする半径500mの区域が含まれる町の平成24年の5～9歳人口(実測値)を100とした場合の平成47年における5～9歳人口(推計値) 20点:100以上 10点:90以上100未満 5点:80以上90未満 0点:80未満
	施設の配置 (20点満点)	施設を中心とする半径500mの区域における重複施設数	20点:なし 10点:3施設以内 5点:4～6施設 0点:7施設以上
	経費の多寡 (20点満点)	利用者1人あたりの総経費	20点:▲10%以上 10点:▲10%未満0%以内 5点:0%超+10%以内 0点:+10%超 ※平均額には最大値と最小値を除いた値を使用。 ※平成23年度以降に開館した「4 横川コミュニティ会館第二学童クラブ」、「14 東向島児童館学童クラブ三寺分室」、「26 墨田児童会館学童クラブ梅若分室」は、本項の分析・評価の対象からは除外。
評価ランク (80点満点)	【a】評価点合計64点(80点×80%)以上 【b】48点(80点×60%)以上64点未満 【c】32点(80点×40%)以上48点未満 【d】32点未満 ※「4 横川コミュニティ会館第二学童クラブ」、「14 東向島児童館学童クラブ三寺分室」、「26 墨田児童会館学童クラブ梅若分室」は、暫定評価としている。		
評価区分			
区分1	区分2	区分3	区分4
「建物性能」・「施設機能」ともに評価が低く、建物や機能を含め今後の統合、複合化、整理(廃止)等について検討を要する施設	「建物性能」の評価が低く、他の建物への移転や他施設との複合化等により、建物性能の向上について重点的に検討を要する施設	「施設機能」の評価が低く、運営形態の見直しやコストの改善、他施設との複合化等により、施設機能の向上について重点的に検討を要する施設	適時適切に建物の保全を行いながら、更なる施設サービスの向上を図っていく施設。必要に応じて区分1～3に分類された施設とともに一体的な見直しを行う

4) 分析・評価結果一覧

施設名	＜建物性能＞					＜施設機能＞					評価結果	
	経過年数 (20)	劣化度 (20)	耐震性 (10)	合計 (50)	評価ランク	施設需要 (40)	施設配置 (20)	経費の多寡 (20)	合計 (80)	評価ランク		
1	さくら橋コミュニティセンター学童クラブ	10	5	10	25	C	25	10	0	35	c	区分1
2	さくら橋コミュニティセンター学童クラブ言問分室	5	15	5	25	C	40	5	0	45	c	区分1
3	横川コミュニティ会館学童クラブ	15	15	10	40	A	40	5	0	45	c	区分3
4	横川コミュニティ会館第二学童クラブ	15	15	10	40	A	40	5	-	-	b (※3)	区分4
5	外手児童館学童クラブ	10	5	10	25	C	25	10	10	45	c	区分1
6	外手児童館学童クラブ業平分室	5	5	10	20	C	40	5	10	55	b	区分2
7	外手児童館学童クラブ分室(家庭センター内)	5	5	0	10	D	25	5	20	50	b	区分2
8	江東橋児童館学童クラブ	5	10	10	25	C	30	10	20	60	b	区分2
9	江東橋児童館学童クラブ菊川分室	10	15	10	35	B	30	5	20	55	b	区分4
10	中川児童館学童クラブ	10	5	10	25	C	30	0	5	35	c	区分1
11	東駒形コミュニティ会館学童クラブ	5	5	10	20	C	25	5	0	30	d	区分1
12	東向島児童館学童クラブ(※1)	5	5	0	10	D	40	0	20	60	b	区分2
13	東向島児童館学童クラブ一寺分室	5	10	5	20	C	30	0	20	50	b	区分2
14	東向島児童館学童クラブ三寺分室	5	15	5	25	C	40	0	-	-	b (※3)	区分2
15	梅若橋コミュニティ会館学童クラブ	10	10	10	30	B	10	5	0	15	d	区分3
16	八広はなみずき児童館学童クラブ	10	20	10	40	A	10	5	20	35	c	区分3
17	八広はなみずき児童館学童クラブ分室	-	-	-	-	A (※2)	15	5	0	20	d	区分3
18	八広児童館学童クラブ	5	10	10	25	C	30	0	20	50	b	区分2
19	八広児童館学童クラブ三吾分室	5	15	5	25	C	30	0	20	50	b	区分2
20	文花児童館学童クラブ	5	10	10	25	C	30	0	5	35	c	区分1
21	文花児童館学童クラブ押上分室	15	15	10	40	A	30	0	5	35	c	区分3
22	文花児童館第二学童クラブ	5	10	10	25	C	40	0	20	60	b	区分2
23	墨田児童会館学童クラブ(※3)	5	5	10	20	C	10	0	5	15	d	区分1
24	墨田児童会館学童クラブ隅田分室	20	20	10	50	A	15	0	5	20	d	区分3
25	墨田児童会館学童クラブ二寺分室	5	20	5	30	B	15	5	10	30	d	区分3
26	墨田児童会館学童クラブ梅若分室	5	15	5	25	C	25	0	-	-	b (※3)	区分2

27	墨田児童会館第二学童クラブ	5	5	10	20	C	25	5	20	50	b	区分2
28	立花児童館学童クラブ	5	5	10	20	C	30	5	20	55	b	区分2
29	立花児童館学童クラブ第二分室	20	20	10	50	A	40	5	20	65	a	区分4
30	立花児童館学童クラブ分室	10	10	10	30	B	30	5	5	40	c	区分3
31	立川児童館学童クラブ	5	5	10	20	C	30	10	20	60	b	区分2
32	立川児童館学童クラブ中和分室	5	15	10	30	B	25	5	10	40	c	区分3

(※1)「12 東向島児童館学童クラブ」が併設されている東向島児童館は、平成 25 年度に耐震改修予定
(※2)「17 八広はなみずき児童館学童クラブ分室」は、平成 25 年度から八広はなみずき児童館内へ移転するため暫定的に【A】評価としている。
(※3)「4 横川コミュニティ会館第二学童クラブ」「14 東向島児童館学童クラブ三寺分室」「26 墨田児童会館学童クラブ梅若分室」は、暫定的に【b】評価としている。

【施設機能(80満点)】	【a】 64点以上	区分2		区分4	
	【b】 48点以上 64点未満	7 外手児童館学童クラブ分室 12 東向島児童館学童クラブ	6 外手児童館学童クラブ業平分室 8 江東橋児童館学童クラブ 13 東向島児童館学童クラブ一寺分室 14 東向島児童館学童クラブ三寺分室 18 八広児童館学童クラブ 19 八広児童館学童クラブ三吾分室 22 文花児童館第二学童クラブ 26 墨田児童会館学童クラブ梅若分室 27 墨田児童会館第二学童クラブ 28 立花児童館学童クラブ 31 立川児童館学童クラブ	9 江東橋児童館学童クラブ菊川分室	4 横川コミュニティ会館第二学童クラブ 29 立花児童館学童クラブ第二分室
	【c】 32点以上 48点未満	区分1		区分3	
	【d】 32点未満	11 東駒形コミュニティ会館学童クラブ 23 墨田児童会館学童クラブ	1 さくら橋コミュニティセンター学童クラブ 2 さくら橋コミュニティセンター学童クラブ言問分室 5 外手児童館学童クラブ 10 中川児童館学童クラブ 20 文花児童館学童クラブ	30 立花児童館学童クラブ分室 32 立川児童館学童クラブ中和分室	3 横川コミュニティ会館学童クラブ 16 八広はなみずき児童館学童クラブ 21 文花児童館学童クラブ押上分室
		【D】20点未満	【C】20点以上30点未満	【B】30点以上40点未満	【A】40点以上
【建物性能(50満点)】					

検討の方向性(案)

- 建物性能に課題のある施設が多くあることから、優先的な改修・改築についての検討が必要ですが、その際には現在の利用状況や将来需要、学童クラブの重複状況等を踏まえ、本体施設とともに施設の統合や他施設との複合化等も含め検討していきます。
- 区直営の「2 横川コミュニティ会館学童クラブ」「3 東駒形コミュニティ会館学童クラブ」「4 梅若橋コミュニティ会館学童クラブ」については、効果的・効率的な施設運営を図るため、民間活力の活用に向けた検討を行います。